

令和元年11月11日

保護者様

柏市立田中北小学校  
校長 吉田 徳子

## 学校評価結果について

向寒の候、保護者の皆様におかれましては益々ご清祥にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。日頃より本校教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、保護者の皆様、本校の児童達、教職員によるアンケートを実施し、その結果に対して本校学校評議員の方々からご意見をいただいた「学校評価」がまとまりました。

令和元年度残り5ヶ月、貴重なご意見を真摯に受け止め教育活動充実のため改善を進めてまいります。児童達、保護者の皆様にとってさらによりよい学校に努めてまいりますので、引き続きご理解・ご協力をお願いいたします。

### 記

#### 1 学校評価全般

学校教育活動全般について、保護者、子供、教職員はおおむね高評価である。課題は、クラスにおけるいじめと、家庭における読書である。いじめについて、教職員は決して許されることではないという認識で全教職員が毅然とした対応をしているが、子供や保護者はクラスは安心して過ごせると100%思っていない。言葉の暴力、たたく等、いじめへの対応は今後も迅速丁寧にしていくとともに、保護者と連絡を密にしながら子供の変化を敏感に感じ取り、いじめ防止、早期発見対応に全力で努める。

#### 2 保護者記述より

- ・いつも一生懸命にご指導いただきありがとうございます。先生方にも時間の余裕があれば児童達と向き合う時間が生まれ、授業にも余裕ができると思っています。できることがあれば協力します。
- ・児童達が先生方のことを尊敬し、注意されたら自分の間違いを素直に受けとめる気持ちが高まるといいと思います。
- ・子供の良いところや努力しているところを先生に認めてもらおうと子供はさらにやる気になります。子供に関わる色々な先生方からの励ましや承認が力になります。前向きで元気あふれる田中北っ子のために、より一層の声掛けをお願いいたします。

#### 3 学校評議員より

- ・いじめはこの社会からなくなれないかもしれないけれど、児童達の考え方のレベルをあげるように教育を進める。子供は何か楽しいことがあれば苦しくても頑張るし、やってみるかという気持ちも湧いてくる。毎日の充実には、まずは、勉強が分かる事である。
- ・親も教師もあとに残らない、根に持たない叱り方をする。この子はこういうものだという人格否定はしてはならない。こうすれば伸びる、いいところを認めて叱る。視野が狭くなつては、子供の些細な言葉に惑わされ冷静さを欠くことになる。
- ・保護者は学校を理解していてとても協力的なので、さらにいい教育ができる。